

保金 就職・退職・進学したら 国民健康保険と国民年金の手続きを

就職や、退職、進学などをしたかたは、健康保険と年金の資格にご注意ください。次の事項に該当する場合は、市民課での届け出が必要です。

市民課 ☎88・8100
市民課 ☎88・8100
市民課 ☎88・8100
市民課 ☎88・8100

国民健康保険

○就職した場合

職場の健康保険に加入したら、国民健康保険の喪失手続きが必要です。手続きに必要なもの▼新しい職場の被保険者証、国民健康保険被保険者証、印鑑

○退職した場合

職場の健康保険の資格がなくなるので、次のいずれかに加入となります。
① 職場の健康保険の「任意継続」
② 配偶者などの健康保険
③ 国民健康保険
(保険料は、③より①に加入したほうが安い場合があります。)

手続き場所

- ① 職場の健康保険の「任意継続」
↓ 加入していた健康保険の事務局
- ② 配偶者などの職場の健康保険
↓ 配偶者などの職場
- ③ 国民健康保険
↓ 市役所市民課

降の在学証明書など、国民健康保険被保険者証、印鑑
※ 就学を終えたかたは、遠隔地被保険者証を返却し、住民登録してある市町村で国民健康保険に加入してください

国民年金

職場の厚生年金(共済年金)の資格を喪失した20歳以上60歳未満のかたは、国民年金の加入手続きが必要です。手続きに必要なもの▼退職した(健康保険を喪失した)ことを証明する書類、印鑑

国民年金保険料額を改定 月額1万5,100円(定額)
平成23年3月までの国民年金保険料は、月440円引き上げられ、年額18万1,200円となります。

	半年分前納	1年前分納
保険料	89,860円	177,980円
割引額	740円	3,220円

忘れずに納めよう 国民健康保険税

平成22年4月から国民健康保険税の税率を改定しました。世帯の所得が少ない場合には、7割、5割、2割の軽減措置が適用されます。
7割軽減 ▶ 世帯主とその世帯の被保険者の所得が33万円以下の世帯
5割軽減 ▶ 世帯主とその世帯の被保険者の所得が(33万円+24万5,000円×世帯主を除く被保険者数)以下の世帯
2割軽減 ▶ 世帯主とその世帯の被保険者の所得が(33万円+33万円×被保険者数)以下の世帯

平成22年4月から、非自発的失業者に対する保険税の軽減措置が設けられました。
対象者 ▶ 雇用保険の特定受給資格者(例 倒産・解雇などによる離職)、雇用保険の特定理由離職者(例 雇い止めなどによる離職)
軽減額 ▶ 保険税は下表のように前年度の所得をもとに算定されますが、その所得額を100分の30とみなして算定します。
軽減期間 ▶ 離職の翌日から翌年度末までの期間

	医療介護分	介護保険分(40~60歳)	後期高齢者支援金分
所得割額	課税標準額※1×4.6%	課税標準額※1×1.3%	課税標準額※1×1.4%
資産割額	課税標準額※2×23.0%	課税標準額※2×5.0%	課税標準額※2×5.8%
均等割額	被保険者1人あたり20,000円	被保険者1人あたり6,500円	被保険者1人あたり7,000円
平等割額	1世帯あたり19,000円	1世帯あたり5,000円	1世帯あたり6,000円
限度額	50万円	10万円	13万円

※1 平成21年中の総所得など-33万円
※2 平成22年度固定資産税額(都市計画税を除く)

エコ協進信

「エコ」協進信 「エコ」協進信

はじめまして、エココミュニティ協進信、略して「エコ協」です。今月から、市民の皆様がエココミュニティに関する取り組みなどを紹介いたします。

エココミュニティのはじまり

平成12年に開催された恐竜エキスポふくい2000の大成功のち、エキスポの成果を今後のまちづくりにどのように活かしていくかが課題として残りました。

また、国史跡白山平泉寺や福井県立恐竜博物館など、集客力のある施設の活用が問われることとなりました。

一方、勝山に古くからあった伝統や文化が次々に失われていくことを憂う声がありました。

これらを受け、市の復興と未来への進化を目指すために取り入れたまちづくりの手法がエココミュニティです。

勝山市のエココミュニティ

勝山市がエココミュニティによって目指すのが、「ふるさとルネッサンス」です。

勝山市独自の自然や風土、伝統や歴史、特有の文化とコミュニティによって成り立っている地域の力を再発見することによって、勝山市の魅力ある個性と特性とを自信を持って表現するこ

とが、地域の誇りにもつながります。私たちが地域に誇りを持つことによって、地域の伝統・文化の継承・保存や地域環境の保全、さらには地域住民の自主性が喚起されます。

勝山市のエココミュニティは、こうした市民の自主的な活動への支援を通じて、「選択されるふるさと」とすることで、いつまでも住み続けたいまちの実現を目指します。

エココミュニティで生まれたもの
地域の特産品を商品化に成功した例として、野向町のえごま、北谷町の鱈の熟れ鮓し、荒土町の炭などがあります。

また、各地域では歴史遺産の整備や保存に尽力いただいていますし、左義長ばやし保存会や谷はやし込み保存会など、郷土芸能の次世代への継承や保存に取り組み活動も生まれました。

まちづくり活動
「エコ協」は、地域まちづくり団体や市民団体の皆様と協働して、まちを元気にしていくための組織です。

地域の行事や学校行事に参加することも、まちづくり活動の第一につながります。

次号では、エコ協各団体が行っている活動や、地域の主な行事などを紹介していく予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

◎ 未来創造課 ☎88・11115



図書新着情報

こども図書

一般図書



集めて調べる川原の石ころ
川原の石ころ
渡辺 一夫 著
誠文堂新光社



虫の目で狙う 奇跡の一枚
栗林 慧 著
金の星社



さくらの下の さくらのクラス
宮川 ひろ 著
岩崎書店



四角いクラゲの子
今江 祥智 文
文研出版



かえんたいこ
川端 誠 作
クレヨンハウス



花粉症のワケをつくる!
石井 保之 著
岩波書店



エコカーの技術と未来
石川 憲二 著
オーム社



パターンから裁断までの基礎の基礎
水野 佳子 著
文化学園文化出版局



ダウンタウン
小路 幸也 著
河出書房新社



南の子供が夜いくところ
恒川 光太郎 著
角川書店